

有宵会だより

第131号
発行所
特定非営利活動法人
岳岳館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-6

九星と易断による 十月・十一月の運勢

気学では戌の三碧
十月八日（寒露）節入

天道		
破	2	7
ア	1	3
	6	8
生氣		

破		
天道	1	6
ア	9	2
生氣	5	7
破		

気学では亥の二黒
十一月七日（立冬）節入



新聞雑感

わが国の政治は大きく変わりつつあります。長年の間一党支配で主導した自民党は、政治と裏金問題で国民から愛想づかしされ、ずるずると凋落。石破首相は昨年の衆議院・都議会、今年の参議院選挙と三連敗。責任を取り一年で退任したのは心中無念でありましょう。十月四日の総裁選の総裁選に五名の立候補者の壮絶な闘いになりました。易において立筮していますが混戦模様です。得卦の解説については後日に研究課題といたします。

さて古い話ですが、今から四十年前前に、当時も自民党派閥の会に参加したのは関係者である知人が、総裁になるかどうか観相で見てくれというので決起大会に臨み、真剣さと好奇心を交えて拝見した覚えがあったことを思い出したところです。

閑話休題

一白水星の人の運勢

十月筮—兌為沢六三
十一月筮—風水渙上九
十月は自重運。無理押しせず、何事にも安全策。仕事多忙。堅実に処理してミスを防ぐ。家計細かく財布は安全。旧友との再会。足腰鍛え転ばぬ事。十一月は様子を見てから動く。気が回りすぎて損をする。仕事は継続して助けられる。金運は弱いので自制。体調は良好。

二黒土星の人の運勢

十月筮—風天小畜初九
十一月筮—地風升九二
十月は用事多く骨を折る。ロウルサイ問題を速く処理。過去の古傷が表に出やすい。仕事は協力型でいき、家庭でも独断避ける。金銭損失に用心。十一月は雑務が重なり嫌気が出るが、家庭に幸便あり嬉しい。仕事は人手不足で頑張りが必要。投資は用心。体調は伸び伸びと。

三碧木星の人の運勢

十月筮—雷山小過六二
十一月筮—天水訟六三
十月は中宮に入り何かと多事多用で気が重くなる。交際面は慎重に交わり、仕事は不明瞭な点が響く。親子の会話に味が出る。風邪と出費に用心。十一月は意欲的に進む。調子は良いが厄介な問題は深入り避ける。不満は水に流してみる。蓄財は吉。疲労と脊柱管に注意。

四緑木星の人の運勢

十月筮—水風井初六
十一月筮—山風蠱上九
十月は多忙に追われるが収穫もある。仕事は先が長く階段を上るが如しでゆつくりと。金運は誤解が生じやすい。買い物は要再確認。健康は穏やかに維持。十一月は一息ついて安らぐ。積み残しの仕事は山を越している。予定は延びて責任の手が緩む。金運は平凡。体調安泰。

五黄土星の人の運勢

十月筮—地水師六四
十一月筮—艮為山六五
十月は久しぶり時間の余裕をつくる。頭脳スッ

キリで趣味を楽しむ。仕事や家事は順調。気になること二件あり。健全な財布と健康に養生する。十一月はわが道を行く。岐路に立つが信念を貫く。仕事は仕上がり好調。貯蓄を図る。不動産問題は着実に進めて良い。体調は疲れが残りやすい。

六白金星の人の運勢

十月筮—水雷屯六三
十一月筮—地雷復六二
十月は活気が出て一気に進めたい。仕事は目標を定める。公私は改善するより従来型が吉。親戚知人の交わり厚い。金運自重。慢性型症状に対処。十一月の見通しは明るい。予定プランの実施と復調の兆しに精一杯進める。お金は出るが意義がある。健康回復のとき。

七赤金星の人の運勢

十月筮—離為火九四
十一月筮—雷地予六二
十月は忙しく充実感が濃い。諸事安心して着手。仕事上の懸念は解消するので休心。家庭における改革案は賛成。金銭の出入り在り。体調は保持。十一月は慎重運。いつ

八白土星の人の運勢

十月筮—雷天大壮九二
十一月筮—風沢中孚上九
十月は先を急がずゆっくり待つ。日頃の生活を守る。親子の情は深く温かい。仕事は長引くが篤実に進める。財布は手元に置く。体調は安心。十一月は慎重運。出る杭は打たれる。仕事は変わらずに恒産。家庭は課題が多く骨を折る。宝くじ運良い。目と歯に用心。

九紫火星の人の運勢

十月筮—沢火革上六
十一月筮—火雷噬嗑六五
十月はまだ停滞気味。そろそろ霧が晴れるときで活気が出る。仕事は真面目さと誠意が買われる。同志と集まり歓談。金運迷いあり。体調は疲労気味。十一月は積極姿勢で一歩進める。胸にある考えを出し、仕事の成就で喜び。家族は親愛の情と財産の話。体調は安全。

福田有宵

七月有宵会報告

安齋美佐 先生

令和七年七月二十六日（土）、足立区勤労福祉会館第二洋室に於て、第十六回NPO法人岳易館・有宵会の総会が開催されました。佐藤宗眩先生による司会進行のもと、次の先生方による各発表が行われました。

「二〇二四年度活動経過報告」今中麻祐子先生
「二〇二四年度会計報告」八川林加先生
「二〇二四年度会計監査報告」今中正美先生
「二〇二五年度活動計画案」岩崎杏泉先生



「二〇二五年度予算案」 八川林加先生

二〇二五年度の活動計画案では、有宵会創立三十周年記念式典の開催時期が予定されました。また、会計予算案では、ホームページ改訂予算や事務局運営費の増額案が主な議題となりました。その他、有宵会理事の人事案では、副理事長を二名体制に変更し、佐藤宗眩先生と共に、八川林加先生が事務局長を兼務するあたちで副理事長に推薦されました。決議の結果、各議題および人事案は総会で承認されました。なお、有宵会での各業務分担については、総会後に別途会議体等で検討される予定です。

「周易による観卦法について」 今平乾象先生

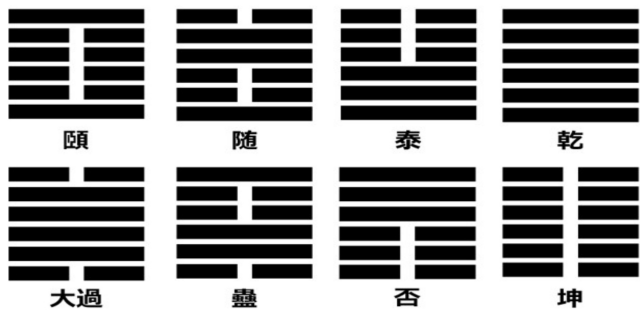
私は福田有宵先生の下で、二十年近く易を勉強してきた人間です。ただ、やはり二十年というのは長過ぎないかと思っており、これをなんとか三年位で自分で易を立てて、解釈できるようにないの私の意気込みであります。

易は本当に深いです。そういう意味では足りないとは思いますが、毎日一つのことの易を自分で立ててみる。それを記録に残し、そしてフォローする。それが易の勉強による観卦法について」

●観卦法〈雑卦伝〉

進歩させるポイントだと思うので、是非実行してほしいと思います。

乾为天と坤为地、地天泰と天地否、沢雷随と山風蛊、山雷颐と沢風大過など八組セット（十六卦）は、陰卦と陽卦が反対になっています。ということは、形が反対ということは、含まれる意味合いも反対である。



その他、陰卦と陽卦が反対にはなっていないが、例えば水雷屯と山水蒙を



●トランプ関税について

四月十九日の教室で、福田先生が実占をされました。占的は、二十五%の追加関税を日本に求めるというトランプ大統領の一方的な通知に対する成り行き。得卦は天風姤の上爻。易は何を言っていたか？

トランプさんに対して卦を立てたのに「姤」。姤は女王であり、王様ではない。姤という卦は、私自身は良い卦ではない

と想っている。良い面もあるかもしれないが、非常に厳しい卦であると。しかも上爻なので、之卦は沢風大過。軽い初爻と上爻が中の重いモノを支えている形。「棟木たわむ」という卦です。よく見ると「坎」に見える。似卦です。坎というのは易でいうと厳しい卦ですよ。ですから大変だということです。それがわかるのです。

その通り、日本は今、大変なんです。自動車も菓の業界も厳しい。円高円安で見る経済学者もいるようですが、これから真剣に見ていかないと大変なことになるというのが実情です。

福田先生の得卦が頭にある中、七月一日の私の錦糸町教室での「易占講義」でトランプ関税を取り上げ、七月九日を期限とするという無茶ぶりに対して、期限内で得意でさるのかを占いました。

得卦は艮為山の五爻。「動かざること山のごとし」で、いくら努力しても合意に至らない。之卦は風山漸で三大吉

卦の一つ。日本を内卦、アメリカを外卦と見て、山（艮）が風（巽）に変わった。日本にとってもある程度合意ができる変化が期待できる。おかげさまで15%まで落ち、周りは「良かった、良かった」と言っているが、私はまだまだだと思つています。どういう協定を結んだかまだ全くわかりません。実際に様子を見なければいけない。

それは福田先生がおっしゃっていた天風姤が沢風大過になったこと。天風姤の二爻が陰爻になり、三爻が陰爻になり、最終的には陰爻だけになる。こういう流れは決して良くない。しかし、そういう流れの中で私の出したもの、艮が山が風山漸に変化した。私は喜びました。これが易の楽しさだと思います。

●実占講座より 「風火家人と火沢睽」

風火家人は下に火（離）があり、上に風（巽）。火沢睽は上に火（離）が

あり、下に沢（兌）がある。易をひっくり返した状態。非常に似通っているが、全く違う。家人は「家族、火を守る女、良妻賢母、家内安全、家庭の人」。どちらかという

と内向き。対して、火沢睽の方は「背く、反目する、仲違いをする」と、卦は上下がひっくり返っているだけで意味合いはだいぶ変わってくる。

易というのは形がひっくり返っているだけではない。そこに含まれる意味をいかに読み込むか、解釈はいろいろあるが、その時その時でどう読むか。

風火家人は、上に巽の長女、下に離の中女があり、わりとコントロールが効く。ところが、火沢睽の場合は、離の中女が上において、兌の少女が下にいるという状態で、なかなかうまくいかない。上の言うことに、下が従わない感じです。それをうまく表している気がします。ですから、運勢、愛情・結婚、交渉事など、なかなかうまくいかない

のが火沢睽のポイントです。風火家人の方は、上に長女ですから、権限でモノを言い、中女は従ってしまうので、家の中がなんとなくまとまるという卦です。そういうことを頭にに入れておくのは大事ですね。

「三月度江東区・松戸市・足立区 の各鑑定会における 分析結果報告」

八川林加先生

三月に、江東区、足立区、松戸市の三鑑定会がありました。

鑑定会に参加される先生方には、いつも、どういうお問い合わせ、どういう年代の方が来ているのか、件数表というのを付けていただいています。今回は、三月のちょうど同じ時期に参考になるデータが取れているので発表いたします。今、どういうお問い合わせが多く、どういう対策が必要なの

か、参考にしてください。

●鑑定件数と来場者年代別件数

「江東区西大島 総合区民センター 鑑定会
「ら・館まつり2025」

来場者百八名、鑑定士八名で一時間の平均鑑定人数2.8人、一人当たりの平均鑑定時間約2.3分。三十〜四十代の親と子のファミリー層や六十代以上の相談者がメイン。

「松戸市 中央公園鑑定会」「こどもはみらい、みらいフェスタ2025」

来場者一四六名、鑑定士七名で一時間の平均鑑定人数4.2人、一人当たりの平均鑑定時間約15.5分。お子様対象のイベントのため、三十〜四十代の親と子の相談者がメイン。相談者との関係構築の時間がはよいと思われる。

「足立区勤労福祉会館まつり」内、無料占いコーナー
来場者一三五名、鑑定

士八名で一時間の平均鑑定人数3.6人、一人当たりの平均鑑定時間約19.2分。近年、会館のイベントの若年層化でお子様から大学生世代の相談者が増加。

●お客様からのご相談状況

（江東区）
運勢、仕事（適職、転職）が多く、基本的な健康運も。

（松戸）
運勢、仕事運（親）、お子様に

向いている仕事、家庭運（親子関係、子供の問題）

（足立区）
運勢から入り、次の話題として健康運、仕事運

●命ト相の占法活用割合

三鑑定会ともに、命術での割合が多い傾向にはあるが、ベテランの先生では三術のバランスの良さがうかがえる。バランスよく占法を使うことで、お客様の満足感にもつながるのではないかと。特に足立区では「手相で見てほしい」という要望が多く、対策が必要。

松戸市・足立区・江東区 鑑定会 分析結果報告

5-2. 松戸市／命ト相の占法活用割合

- ◆ 全体的な傾向としては、生年月日による鑑定を中心に各種のご相談を行っている状況。また、ベテラン層になると、手相や顔占などを組み合わせて鑑定や相談にも対応をしている状況がうかがえる。
- ◆ 全体としての占法活用割合としては、命術中心だが、超ベテランのかたの活用割合を見ると、3術をバランスよく取り入れていることがうかがえる。同じ鑑定でもより精度を上げるために、今後どの占法に力を入れたいかを考える機会として参考になりたい。

命ト相の活用割合/全体の単別平均



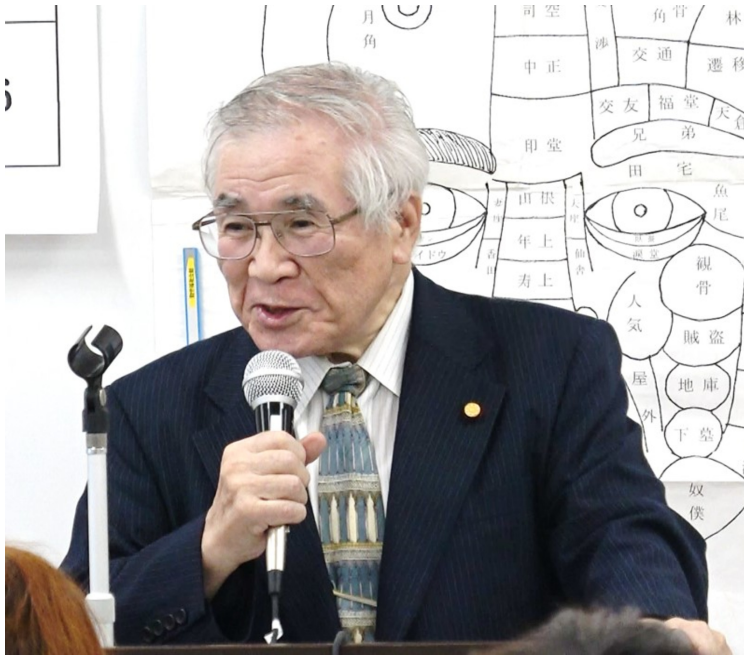
命ト相の活用割合/超ベテラン



「最近の政治家の人相について」

福田有宵先生

人相を観る場合、順序として三種類の三形質、その次に三停を見ます。「上停・中停・下停」というふうには、上から下までを三つに分けます。易の方では三才と言いますね。天・人・地というのが顔の中にある。おでこが天、鼻が人、口や



顎が地になる。その次に十二宮という十二種類の部分に分けていきます。こう覚えるのが上手な覚え方です。

その次に五官です。政治家は「俺が上だよ。皆さん、私について来い」という顔をしている。五官というのは、眉、目、鼻、口、耳という一番大事などところ。その五官は環境整備、状況判断の時によく使われる。

権威を表すのは「法令」。これは職業、そしてまた

長生きであるかどうか。短命ではこの仕事はできません。権門に入るとい

うのは、法令から入る。天から与えられるもの、親から与えられるもの、家の門から与えられるものは家門と言つて、三停の中の上停なんです。これは、二世、二代目などは上停が非常に秀でている。親から与えられる。しかし、たたきあげのタイプ、これは人門といひまして、眉から準頭（鼻の頭）まで。ちょうど中間のところが皆さん自身の顔なんです。

顔は中停にあり。その人の自力、実力を上げ、能力を生かす。自分なんです。親ではない。親から素質は与えられる。教育の資金は与えられるけど、自分でしなければならぬ。人相で最も大事なのが、中停。それから次が下停。残りの人生を通すコツは上停ではない。下停にある。鼻の頭から顎の先まで見ていかなければならない。

皆さん、一番気になるのは石破総理の目でしょ？

これは下三白眼といひます。権力があり、自信があるというのは目に表れる。最近の総理の目は白濁している。五十代頃の目は下三白眼ではなかった。現在そうなったといひことが、自民党の総裁選に五選であり、その時のものが表れている。

まず、下三白眼の人は野心、野望というものがあひる。言葉を変えると理想といひことになる。「私の理想はこうありたい、こういうふうにしたい」と。

下三白眼といひのは、中間にある瞳が上に上がるから、天の方を見ている。天か中か下か、瞳の位置で見るとわけなんです。下三白眼の人は努力家です。自分の目を上に上げようとする。下三白眼になる。瞳の位置が動く。それが現在、固定されてしまつていひる。それは信念、執念、そういつたものが表れているわけ。政治家生命をかけていひる。他のタイプより、生命をかけていひる。自分に問いかける。「俺はどこまでやるんだ？」と。命を縮

めていいと思ふなら、こういう三白眼になる。

上三白眼といひのは、上が白眼になる。これは地の方に向かう。といひことは、お金、物資、生活へと人生の生き様が違つてくる。目の位置によつてですね。

三形質といひのは、三角型、丸顔、四角とありますが、成功するのは四角型。年をとつて太る。それが栄養質型になるのがこのタイプ。高齢になつてでつぷりするといひのが勢いを増し成功させることになる。要するに、四角型のタイプは頑張るんです。信念がある。意志がある。

石破さんの瞳、左は正面、右はズレていひる。男性の左側は、公、仕事、地位。眉の高さも左の方が高い。盛り上がつていひる。目もそうで左の方が大きい。年齢がいつ頃か調べる必要があひるが、現在の状態からみますと、理想や自分の生き様の中で「俺が一生かけてこれで良かった」といひ

う答えを出したいから、眉が上がる。

額に節条線といひ横じわがあひります。これも上中下とあつて、下の方の地門。人門の中間と地門の一番下。一番下のところは、部下、配下ができる。年をとつてから人気が出るのは、おでこの中の一番下、眉の上の辺りに横線が出てくる。また、努力しますと、人相は変わつてきます。（※九月に続きます。）

福田先生、今平先生、八川先生、貴重なお話、ありがとうございました。

【NPO通信】

次のかたがたより、有宵会活動に関する賛助金を賜りました。皆様からのご厚情に心から御礼申し上げます。

◎有宵会賛助金ご協力者

令和七年八月四日時点の情報記載

（敬称略・順不同）

木村眞理子 今中麻祐

子佐藤宗眩

菅原有恒 今中正美

河野有泉 阿部治

久保田恵都予 吉本真

由美 伊東直子

大鷲公子 美馬朋子

八川林加 匿名一名

＊賛助金を銀行振り込み
でお送り頂いた場合は、
ご入金確認と編集タイミ
ングの関係で会報誌への
掲載が遅れることがござ
います。何卒ご了承ください。

◎行事・活動報告

《鑑定会報告》

◆「はねかめまつり
2025」占いコー
ナー（無料）

- ・日程／令和七年
七月十三日（日）
十時～十五時
- ・場所／江東区
亀戸文化センター
- ・鑑定人数 一二〇名
- ・相談件数 一三〇件
- ・出演者 七名

・種類 無料鑑定会

（出演者 氏名）
（敬称略・順不同）

佐藤宗眩 慶峰
卯月亭 南亜希
野口宗恩 Lila
大幹

●鑑定会報告

佐藤宗眩 先生

亀戸の鑑定会では、初
めて満員御礼となりました。
出演された先生方は、
休む間もなく終了時間の
十五時までガンバッテ頂
きました。大変感謝致し
ております。今回、亀戸
文化センターの職員の方
からも鑑定のご要望を頂
いていたのですが、混雑
状況が長く続いた為、ご
来場されたお客様を優先
させて頂きました。職員
の皆様には、次回改めて
お時間をとり、ご案内さ
せて頂きます。

また、順番をお待ち頂
いているお客様には、お
時間の有効活用として、
佐藤宗眩による「ミニ手
相教室」を開き、ご自身
が持つDNAの不思議を

感じて頂いたり、お子様
の将来における進路選択
の進め方（文系・理系の
選択）などを講義したり
と、プログラムを工夫し
て鑑定会を運営致しまし
た。ご来場されたお客様
からも大変ご好評をいた
だきました！

◆「ふれあいまつり」 占いコーナー（無料）

- ・日程／令和七年
八月十七日（日）
十時～十五時
- ・場所／江東区
東大島文化センター三
階第一研修室
- ・鑑定人数 一三一名
- ・相談件数 一七三件
- ・出演者 七名
- ・種類 無料鑑定会

（出演者 氏名）
（敬称略・順不同）

佐藤宗眩 岩崎杏泉
慶峰 Lila
野口宗恩 大幹
他、協力者一名

●鑑定会報告

佐藤宗眩 先生

午前十時から十五時迄、
昼休みが取れない事にな
るほど行列が出来てしま
い、東大島文化センター
の職員の方は大喜びでし
たが・・・鑑定会に出
演してくださった先生方
には昼休みを返上して鑑
定を続けて頂きご迷惑を
お掛け致しました。申し
訳ございませんでした。

大盛況で、ご相談者の皆
様にもご満足を頂けたよ
うです。江東区のご担当
者からのご報告では、イ
ベントのアンケート結果
でも好評であったと、感
謝のお言葉を頂きました。

◎次回行事予定

《鑑定会情報》

＊令和七年九月十五日現
在

◇「三鷹国際交流フェ
スティバル」内、占い
コーナー

- ・日程／令和七年
九月二十一日（日）
十時～十六時半

・場所／井の頭恩賜公
園 西園競技場、文
化交流 広場及び野
球場周辺

（JR三鷹駅・吉祥寺
駅から徒歩十五分
路線バスあり）

＊お問い合わせは、佐藤
宗眩先生および、有宵会
事務局受付まで。

＊鑑定会・イベント情報
は、随時更新されますの
で予めご了承ください。

◎新規入会者ご紹介

新たに、次の二名の方
が有宵会にご入会をされ
ました。今後とも、どう
ぞよろしくお願い申し上
げます。

令和七年七月入会
（敬称略・入会順）

木村凌 大幹
さむらいう
ひろき

【事務局だより】

◆会員活動紹介◆

福田有宵

有宵会の顧問でもある
菅原有恒先生が、第二十
二回産経国際書会展にお
いて、モンゴル国大使館
賞を受賞されました。こ
の度は、誠にめでとう
ございます。

第四十二回産経国際
書会展
モンゴル国大使館賞
を受賞！

清真会理事長
菅原有恒 先生

今回の作品は、『扶桑
百花選漢詩集』の掉尾を
飾っている八千代市を詠つ
た「八千代賛歌」（七言



八千代賛歌

此慈千代八千代 此れ慈は千代に八千代
半豆供宵添翫月 下りの宵に供し月を翫するに添う
同遊都塵東里陶 都塵を同遊す東の里陶に
大鶏鳴曉促臨出 大鶏の曉に鳴き書を臨するを促す
芭蕉寄世風氣放 芭蕉寄々として風氣放ち
桜樹連連爛漫舒 桜樹連々として爛漫舒ぶ
風致静閑方好処 風致静閑 方に好き処
終焉八福足仙居 終焉 八福 是れ仙居

律詩）を三六紙横九行に、
行草で揮毫したものです。
また、作品について、ギャ
ラリートークを行い、自
詠自書の良さを観覧者の
皆様にPRしました。

◆次回の例会情報◆

・日程／令和七年
十一月二十九日（土）
十三時～十七時

・会場／
北千住マルイTHEA
TRE一〇一〇（シア
ターセンジュ）一〇階
講義室

*定員 五十名まで
*北千住の会場は、大人

うお願いいたします。

*有宵会では、占術の勉
強会や無料鑑定会開催の
他に、講師の育成につい
ても活動の重点項目とし
ております。例会では、
会員による講義および占
例の発表が定例で予定さ
れますことを予めご了承
ください。

*今後も、例会およびイ
ベント内容は、直前に変
更・中止となる場合がご
ざいます。各種の更新情
報は、有宵会ホームページ
で定期的にご確認くだ
さい。

《再掲》【要必読】会
員更新手続きについて
◆年会費／八千円

◆年会費納入期限／令
和七年十月末日迄

引き続き有宵会の会員
としてご継続をいただけ
るかたは、七月の総会以
降、十月末日までに、年
会費の納入をお願いいた
します。

《再掲》

【七月の総会にご欠席
されたかたへ】

令和七年六月末日時点
で会員となられているか
たには、七月の総会後、
会報誌等の他、年会費の
お振込み先口座と事務局
の連絡先を記載したビラ
を同封しております。
必ずご確認を頂きますよ
うお願いいたします。

*会員更新は自由判断と
なりますが、退会をご予
定されるかたは、予め理
事長の福田有宵先生長に
ご連絡をお願いいたしま
す。

*事務処理の関係で、十
月末日迄に会費の納入が
なく、またご継続のご意
思等の確認もできなかつ
た場合は、会報誌等の送
付をお止めいたします。

*退会後は、NPO法人
岳易館・有宵会の肩書を
使用した諸活動をご遠慮
いただきます（福田有宵
先生の特別なご許可があ
る場合を除く）。

*新規・再入会をご希望
のかたは、随時、歓迎い
たします。

《再掲》

【登録内容にご変更が
ある方へ】

有宵会に登録しているご
氏名・ペンネームや占名
（新規設定を含む）・ご
住所・電話番号（携帯電
話番号およびFAX番号
を含む）にご変更があつ
た場合は、「登録内容変
更申請書」に変更理由を
ご記入のうえ、必ずご本
人から有宵会事務局宛て
に届け出をお願いいたし
ます。

*登録情報の変更は、基
本的にご本人からの申請
で受付をしております。
第三者からのご依頼は、
トラブルの原因となるた
めお受けしておりません。
また、メールや電話のみ
のご連絡も同様の理由か
らお受けしておりません。

*総会および例会にご欠
席されたかたでの変更項

目があるかたは、事務局
までご一報ください。
「変更申請書」を別途、
後送させていただきます。

特別なご事情があるか
たは、個々にご相談・対
応させていただきますの
で、事務局受付までご連
絡ください。

■令和七年七月総会参
加者

七月度の例会は、四十
九名の方が会場でご参加
をされました。また、会
の終了後は、有志の二十
一名が懇親会にご参加を
されました。総会では、
多くのかたに会場参加を
いただきました。この場
をお借りして御礼申し上
げます。

副理事長 八川林加

